## 随意契約結果及び契約の内容

業	務	の	á	Ż	称	三春ダム水質総合評価調査検討業務
業	務		概		要	本業務は、三春ダムにおける今後の水質管理・水質保全に資することを 目的として、貯水池内水質変化現象の発生要因検討、水質保全対策施設 の効果評価、カビ臭発生リスクの検討等を実施するものである。
びし	にその	所履	員す	る部	局	分任支出負担行為担当官東北地方整備局 三春ダム管理所長 佐々木 良浩 福島県田村郡三春町大字西方字中ノ内403-4
契	約	年	J	1	日	令和5年4月13日
契	約	業	1	旨	名	三春ダム水質総合評価調査検討業務 水源地環境センター・日水コン設計共同体
契	約 業	者	の	住	所	東京都千代田区麹町二丁目14番地2 麹町NKビル
契	約		金		額	17,765,000円(税込み)
予	定		価		格	17,809,000円(税込み)
随たた	意契約	こよ、 理	るこ	とと	: 山	別紙契約理由書のとおり
業	務		場		所	三春ダム管理所
業	種		区		分	土木コンサル
履	行 期	間	(	É	)	令和5年4月14日
履	行 期	間	(	至	)	令和6年2月28日
備					考	入札情報サービス (PPI (http://www.ippi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する 情報を閲覧可能である。

## 契約理由書

件 名 : 三春ダム水質総合評価調査検討業務

相 手 : 三春ダム水質総合評価調査検討業務水源地環境センター・日水コン

設計共同体

## 理由

本業務は、三春ダムにおける今後の水質管理・水質保全に資することを目的として、貯水池内水質変化現象の発生要因検討、水質保全施設の効果評価、カビ臭発生リスクの検討等を行うものである。

本業務の履行にあたっては、水質保全対策施設の効果評価、今後の予測からモニタリング計画を検証することが必要である。

これらの検討にあたっては、水質保全に関する高度な知識と技術、豊富な経験及び適切な業務執行体制を必要とすることから、簡易公募型プロポーザル方式に準じた手続により技術提案書の提出を求め、審査を行ったものである。

上記企業は、予定技術者の経験及び能力に関する必要要件を満足しているほか、三春ダム流域や貯水池の問題に関して、正確な現状認識による課題設定を行ったうえで解決方法が提示されるなど、与条件との整合性が高く、的確な提案がなされており、本業務を履行するに十分な技術力と能力が認められたため、三春ダム管理所建設コンサルタント選定委員会において特定されたものである。

よって、会計法第29条の3第4項並びに予決令第102条の4第3号の規定に基づき、上記企業と契約を締結するものである。